別添１（１）

指定管理者による管理運営の実施状況報告

１　施　　設　　名：　大濠公園

２　指 定 管 理 者 名：　にしてつＧ・いしはらＤ公園管理団体（代表団体　株式会社西鉄グリーン土木）

３　指　定　期　間：　令和４年４月１日～令和９年３月31日

４　施 設 設 置 目 的：　都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

５　管理運営についての点検結果（令和７年４月１日～令和８年３月31日）

（１）点　検　方　法：　事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。

（２）点　検　結　果：　別添のとおり

別添１（２）

（大濠公園）

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	・全国有数の水景公園として水質や景観木を保全し、県民や急増する観光旅行者に誇れる公園とする。 ・公園の安全利用上の諸問題については、マナー啓発や注意指導等により解決する。地域やボランティア団体と連携し、県民に愛される公園環境の創出に努める。 ・インバウンド対応を行う。	・本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行っている。 ・「鳥・魚にエサを与えないで！」の看板を立て直すとともに、外国語の看板も設置し、公園利用者に啓発を行っている。また、ボランティア団体と連携し、月に１度の清掃活動やマナーアップ啓発活動、園内パトロールに取り組んでいる。 ・宝亭北側に設置している有料ロッカーを園路側に向けて設置しなおし、外国人観光客にとっても利用しやすい配置とした。
②施設利用及びサービス向上	・誰もが利用しやすい公園づくりを行う。 ・バードウォッチング、呈茶サービス、ウインターイルミネーション、ひまわりプロジェクトや、夏休み将棋教室等の自主事業を継続する。 ・遊具の安全対策を実施する。 ・日本庭園の利用者促進を行う。	・舞鶴橋西側の園路段差やランニングレーンのゴムチップの段差を補修することで、誰もが利用しやすい公園づくりに努めた。 ・バードウォッチングやウィンターイルミネーション、地元ボランティアによるチューリップやヒマワリの植え付け、庭園デザイナーを講師とした花のワークショップ等を継続して実施している。そのほか日本庭園では、光のアートを回遊する、夜の庭園ナイトウォーク「宙」（SORA）を開催して、入園者の増加に貢献した。 ・遊具のマットずれや段差の修復を行った。砂場に砂を補充し、快適な遊び場づくりを行っている。 ・上の池周囲に人工ミスト装置を設置して池に霧を発生させるイベント「大濠霧幻」を開催し、日々の変化による庭園美をアピールすることで、入園者の増加に貢献した。 ・日本庭園利用者数：153,685人 （対前年度比111.3%、対Ｈ30年度比233.7%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・園内で発生した残土等は、処分費が生じないよう再利用する。	・事務所前の芝生を再生した上で、園内で再利用した。また、公園内で発生した残土をふるい分け、園路の傾斜を解消するために活用して補修を行っている。 ・駐車場、日本庭園利用料金収入実績：92,967千円 （対前年度比110.0%、対Ｈ30年度比133.8%、対Ｈ17年度比284.3%） ・委託料実績額：144,081千円 （対前年度比105.1%、対Ｈ30年度比125.2%、対Ｈ17年度比77.1%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・現場責任者として、実務経験を有する１級土木施工管理技士、公園管理運営士を有する人材を配置している。
⑤施設管理上の個別事項	・強風による倒木や破損の恐れのある樹木に対処する。	・樹木医による計画的な樹木診断を行い、倒木の危険のある樹木の把握や対策に努めているほか、台風等の災害の発生が予想される場合は、早急な復旧のため作業員が待機・巡回を行っている。また、台風の発生後は、速やかに緊急点検を実施している。

②点検結果

□ Ａ＋ （提案内容を上回った） ○ Ａ （提案内容をやや上回った） □ Ｂ （概ね提案内容どおり） □ Ｃ （提案内容をやや下回った） □ Ｄ （提案内容を下回った）	【総合コメント】 本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行っている。 迷惑行為等への対応として、「鳥・魚にエサを与えないで！」の看板を立て直すとともに、外国語の看板も設置し公園利用者に啓発を行う等、利用者のマナー向上のための取り組みを行っている。また、ボランティア団体と連携し、月に１度の清掃活動やマナーアップ啓発活動、園内パトロールに取り組んでいる。 その他提案内容以外に、日本庭園では、上の池周囲に人工ミスト装置を設置して池に霧を発生させるイベント「大濠霧幻」を開催し、日々の変化による庭園美をアピールしたり、光のアートを回遊する、夜の庭園ナイトウォーク「宙」（SORA）を開催する等、利用者の満足度が向上するような取組を行ったことにより、利用者の増加に貢献した。 以上のように、提案内容をやや上回った、適切な管理運営が行われている。